

若者の生きる力に寄り添って

～地域に暮らす私たち一人ひとりができること～

若年層などの自殺が増えている現状から、若者とその家族を支えるために、地域全体が自分や自分の周囲の人の問題として自殺についての理解を深め、一人ひとりが自分にできることを考えるきっかけとすることを目的とした講演会です。



講師

いわむろ しんや
岩室 紳也 先生

【略歴】

自治医科大学医学部を卒業後、泌尿器科医として勤務する一方、神奈川県内の保健所で幅広い健康活動に従事。

現在、ヘルスプロモーション推進センター（オフィスいわむろ）代表、厚木市立病院泌尿器科勤務。



日時

令和3年10月2日(土)14時～16時

参加方法

Zoomによるオンライン参加（参加方法詳細は裏面参照）

申込

応募フォームからお申込みください。



https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=21096

締切：9月24日（金）



定員

Zoom：90名（先着順）

※定員超過の場合は鎌倉・逗子・葉山在住の方を優先させていただきます。

問合せ

鎌倉保健福祉事務所 保健予防課（0467-24-3900）

主催

「いきるを支える鎌倉・逗子・葉山」実行委員会

共催

神奈川県司法書士会



参加者注意事項

- 1 Zoom 参加には、インターネット環境が必要です。Zoom が動作可能なシステム要件や動作確認、接続については、ご自身でご確認の上、ご準備をお願いいたします。
- 2 通信料は申込者の自己負担となります。
- 3 Zoom はブラウザから参加することも可能（スマートフォンは不可）ですが、Zoom クライアントソフト（アプリ）をインストールいただくことを推奨いたします。
- 4 当日参加者は、音声・画面をミュートにさせていただきます。
- 5 録画録音、動画 URL の無断共有、チャットでの誹謗中傷、参加者の情報公開は固く禁止させていただきます。発見した場合は直ちにご退室いただきます。

Zoom 参加手順

- ① 応募フォーム（URL もしくは QR コード）から講演会の申し込みをします。
- ② 前日までに、主催者から配信 URL、パスワード等の案内が届きます。
- ③ 開始 5～10 分前までに送られてきた URL をクリックしてください。
- ④ 「Zoom Meetings を開きます」をクリックしてください。
- ⑤ 「コンピューターでオーディオに参加」をクリックしてください。
- ⑥ 講演会が開始されるまでお待ちください。（マイクはミュート、ビデオは停止してください）
（アプリの場合の基本的な流れです。ご使用の機種や状態によって操作や表示等が異なることがあります。）
（ミーティング ID やパスワードが必要になった場合は、送られてきたものを入力してください。）

「いきるを支える鎌倉・逗子・葉山」実行委員会

国の自殺者数は平成 24 年、15 年ぶりに 3 万人を下回り、減少傾向にありましたが、令和 2 年は 20,919 人と前年と比較すると増加に転じました。

神奈川県では、平成 19 年から自殺対策に取り組み、各地域で普及啓発を行ってきました。平成 21 年、「こころの健康、生きる」をテーマに地域の行政（鎌倉市、逗子市、葉山町）と民間の機関（地域生活サポートセンターとらいむ、鎌倉市社会福祉協議会、逗子市社会福祉協議会、葉山町社会福祉協議会）、神奈川県（鎌倉保健福祉事務所）が連携し、「いきるを支える鎌倉・逗子・葉山」実行委員会を立ち上げました。

自殺予防の講演会やキャンペーン活動に取り組み、命の大切さに理解を深め、自殺や精神疾患に対する正しい知識を普及することにより、互いにささえあえるような地域づくりを目指しています。

